

## 令和3年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応 含む
泉	1	泉区総合庁舎における大規模改修の実施	4階の未着工部分の執務室化による区庁舎の環境改善、課題解決	市民局	○
泉	2	区役所と地域を結ぶICT環境の整備	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、新しい生活様式の実践に向けて、地域活動の支援にWEB会議やオンライン講座を恒常的に利用するための制度運用の見直し 1 恒常にオンライン環境を利用できる制度の運用 2 区庁舎が発信拠点として機能するための環境整備	総務局	○
泉	3	深谷通信所跡地利用計画の推進等	新たな中期計画の最終年となる2021年度の都市計画決定に向けた各局の連携による効率的かつ統一的な対応	政策局	○
				健康福祉局	
				環境創造局	
				道路局	
				総務局	
				水道局	
泉	4	緑園西小学校後利用検討の推進	財政局のリーダーシップ発揮による後利用検討推進のための総合調整	財政局	○
泉	5	泉ゆめが丘土地区画整理事業の推進	土地区画整理組合への補助費用等	都市整備局	○
泉	6	立場地区センター駐車場機能の確保に向けた泉区休日急患診療所跡地の活用	立場地区センターと利用者駐車場を共用していた休日急患診療所の移転後も、地区センターの駐車場機能を維持するための駐車場再整備	市民局	○
泉	7	都市計画道路整備の促進	事業効果を発揮させ、区内の道路ネットワーク機能の強化を図るため、権太坂和泉線(名瀬・岡津地区)の残りの区間(1,330m)の早期整備	道路局	○
泉	8	河川改修事業の促進	近年、記録的な豪雨や大型台風など激甚化する自然災害が発生しているため、泉区内の主要河川に係る河川改修未整備区間の早期完了	道路局	○
泉	9	浸水対策に係る雨水幹線等の整備の促進	泉区内では大雨時の浸水対策が課題になっており、雨水幹線が未整備箇所を中心に浸水被害が発生しているため、被害解消に向けた対策工事の実施 (子易川、領家川、中和田、中和泉、中田南地区ほか)	環境創造局	○
泉	10	旧河川の跡地利用についての方針決定と活用策の検討	和泉川改修に伴い、旧河道部の利用方針が定められないまま放置され、周辺土地利用への影響や管理上の課題があるため、泉区における具体的な活用策を検討	道路局	—
泉	11	泉土木事務所倉庫の修繕	資機材・文書等の保管に使用している倉庫建物の雨漏の修繕及びシャッターの修繕	市民局	—

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局
------	-----

泉区	総務課		
担当者名	大河原	TEL	800-2314
共通区			

継続年数	2年
------	----

提案種別
予算関連

番号	項目
1	泉区総合庁舎における大規模改修の実施

## ◇地域の課題、基礎データ等

総合庁舎は平成8年度に竣工してから20年以上が経過し、修繕では対応しきれない大規模な改修が必要な時期です。当時に比べ、職員数は100人弱増加し（参考：平成11年度 255名、令和2年度346名（職員、嘱託員））、窓口や執務室の狭隘化対策が課題となっています。特に、福祉保健センターについては、今後の人員増があった場合は対応ができません。個人情報保護等の観点から、窓口や会議スペース等の適正な確保がさらに求められるようになっていますが、現在のスペースでは確保できない状況です。また、全体の空調効率が悪く、また老朽化から開かない窓が増えてきており感染症・熱中症対策も難しい状況です。区民からの提案により、区役所の環境改善に関するご意見をいただくことが増えています。

また、24時間雨量が632mmとなる降雨の場合、浸水の深さは0.5～3mと想定されています。特に水が流れ込むであろう地下には、電気室・電話交換機等の通信機器があり、停電や通信機器の停止、上下水道の停止が生じます。また、浸水した場合、各設備の復旧には相当の時間を要することになり、区役所再開の目途が立たないことが予期されます。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- |              |              |               |            |
|--------------|--------------|---------------|------------|
| ■ 1 日常の窓口対応等 | ■ 2 市民からの提案等 | □ 3 地区担当制     | □ 4 地域懇談会等 |
| ■ 5 区民アンケート  | □ 6 区民要望     | ■ 7 関係団体からの要望 |            |
| □ 8 その他（ ）   |              |               |            |

## ◇区民からの具体的な要望

窓口や執務室が手狭で、DVや虐待相談の内容が周囲に漏れてしまうことに関する心配だという声をいただき、相談場所を確保することに苦慮しています。また、夏期は、来庁者から空調機能の能力不足について多くの意見をいただきます。市民の安全のため、ゆとりを持った避難経路の確保など、消防用設備のより適切な管理が求められています。

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

信頼される身近な区役所づくりを施策のひとつとして取り組んでおり、区庁舎の環境整備を通じて、区民が利用しやすく親しみやすい区役所づくりを進めています。具体的な対応として、修繕費で応急的な維持管理を行っているほか、窓口をパーテーションでブース化してプライバシーに配慮する等、工夫して対策を取っていますが、既存のスペースではこれ以上の改善は見込めません。

## ◇提案内容・概算額等

総合庁舎4階のスペース（約400m<sup>2</sup>）は、工事中断（仮仕上げ）状態のまま現在に至っています。躯体の劣化を防ぐことや、区庁舎環境の向上のためにも、当初計画のとおり執務室化が必要です。当該スペースの執務室化が実現すれば、課の再配置を行ってゆとりが生まれ、秘匿性の高い相談や緊急会議等を行うスペースの設置や余裕ある避難経路の確保等が可能となり、窓口サービスの向上を図ることができます。また、浸水対策を行うことで災害に強い区庁舎となります。令和3年度については、これらの工事を行うにあたっての基本設計・実施設計を要求します。

【概算額】 設計費 [ ] 千円

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

所管局課	市民局 地域施設課
------	-----------

## ◆局回答内容

市民局	地域施設課		
担当者名	寺林	TEL	671-2086

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容 4階の執務室化については、今年度の調査結果をふまえ、今後の実施内容等について共に検討していきます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	総務局	泉区	区政推進課	
		担当者名	立川、渡部	TEL 800-2333

共通区 7区（鶴見区、西区、南区、港南区、旭区、港北区、緑区）

提案種別	継続年数	新規
制度関連		
番号	項目	
2 区役所と地域を結ぶICT環境の整備		

## ◇地域の課題、基礎データ等

## (1) 新型コロナウイルス感染拡大による地域活動への影響

- ・新型コロナウイルスの影響で、自治会町内会を始めとする地域活動団体の会合や日常の活動が実施できない状況となりました。
- ・引き続き感染拡大防止のため、新しい生活様式の実践が求められる中、地域活動においてもWEB会議等を利用した、新しい活動スタイルを取り入れていくことが必要と考えます。

## (2) 庁内の対応状況

- ・現在、外部とのWEB会議は、総務局と事前協議のうえで各ネットワーク管理者（課長）の責任において実施可能です。しかし、セキュリティ確保や回線容量等の技術的な課題もあり、個別に相談のうえ実施している状況です。
- ・また、現在総務省において、現行の「三層の対策」を見直し、効率性・利便性を向上させた新たな自治体情報セキュリティ対策ガイドラインが検討されており、その内容を踏まえて本市の方針を決めていく予定と聞いております。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等 □ 2 市民からの提案等 ■ 3 地区担当制 □ 4 地域懇談会等  
 □ 5 区民アンケート □ 6 区民要望 ■ 7 関係団体からの要望  
 □ 8 その他 ( )

## ◇区民からの具体的な要望

- ・これまで一部の地域活動者から、地域活動の推進にICTを活用できないかとの意見はありましたが、今春以降の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、例年通りの会合や活動が不可能となったことで、WEB会議を実施できないかとの意見が増えています。
- ・また、6月に泉区内12地区の地区連合自治会町内会長にWEB会議実施に関するアンケートを取ったところ、6地区の会長から「やってみたい」という回答がありました。

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

現行の制度上、外部とのWEB会議を実施するには、総務局が用意する暫定環境を利用するか、あらかじめ総務局との事前協議のうえ、各所属でWEB会議の環境を準備することが必要です。  
 また、協議が整ったとしても、そもそも区庁舎内の会議室には横浜市行政ネットワーク（YCAN）環境が用意されておらず、実質的に開催不可能な状況です。

## ◇提案内容・概算額等

## ○提案内容：「区役所と地域を結ぶICT環境の整備」

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、新しい生活様式の実践に向けて、地域活動の支援にWEB会議やオンライン講座を恒常的に利用できるよう、制度運用の見直しを提案します。

## 【関係局への提案】

- 1 恒常的にオンライン環境を利用する制度の運用
- 2 区庁舎が発信拠点として機能するための環境整備

## 【参考：区役所中心に対応】

- ・地域団体に対するICT環境整備のための助成制度創設
- ・地域活動者への啓発、研修の実施

※概算額：200万円（府内WEB会議機器整備費、地域団体向け助成費等）

【個性ある区づくり推進費自主企画事業予算での計上を想定しています】

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

所管局課	総務局行政・情報マネジメント課
------	-----------------

## ◆局回答内容

総務局	行政・情報マネジメント課		
担当者名	中野・米内	TEL	671-2118

対応の有無	対応する	
◇対応の内容		
対応する場合 現在のネットワーク構成での実施に向けては、今年度改定された総務省策定「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の方向性を踏まえ、環境及び制度の整備検討を進めています。		
対応しない場合 ◇課題に対する局の考え方		
◇対応する場合の課題		

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	政策局、健康福祉局、環境創造局、道路局、総務局、水道局
------	-----------------------------

泉区	区政推進課		
担当者名	稻垣、荒俣	TEL	800-2332
共通区	1区（戸塚区）		

継続年数	3年
------	----

提案種別	項目
予算・制度関連	
番号	項目
3	深谷通信所跡地利用計画の推進等

## ◇地域の課題、基礎データ等

- 1 これまでの経緯  
 2014年6月末 深谷通信所返還  
 2018年2月 「深谷跡地利用基本計画」策定

## 2 課題

- 各施設の基本計画の策定は、同時進行的に行う必要があります、政策局を中心として足並みをそろえて推進していく必要があります。
- 施設整備計画全体の約65%を占める50haの大規模公園の整備については、旧上瀬谷通信施設、小柴貯油施設跡地等、同様の大規模な米軍施設の跡地における事業期間と重複するものの、地域との調整状況や中期計画との整合性を踏まえ、優先的に事業の推進に取り組む必要があります。
- 各施設基本計画の策定や環境影響評価等は、各計画単位で行いますが、各局が連携して、本市として効率的かつ統一的な対応を図り、新たな中期計画の最終年となる2021年度には、都市計画決定がなされている必要があります。
- さらに、環状3号線（国道1号付近～立場駅付近）及び旧深谷通信所と環状3号線・環状4号線との連絡道路を整備する必要があります。
- 都市計画決定や今後の整備に向けては、詳細なスケジュールを地域に示すことが必要です。特に地域からの意見を出せるタイミングや、各局事業の具体的な整備の時期を明確にすることが求められています。
- 都市計画決定にあたっては、上下水道等地下インフラの現況を踏まえて、各施設の基本計画を検討していく必要があります。
- 跡地整備の完成までには長期間（15年程度）必要です。それまでの間、仮に何らかの大災害が発生し広域避難場所にも指定されている当該地に避難者が集まってきた場合を想定し、避難者が生き延びる為の最低限の対応が必要です。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等     2 市民からの提案等     3 地区担当制     4 地域懇談会等  
 5 区民アンケート     6 区民要望     7 関係団体からの要望  
 8 その他（ ）

## ◇区民からの具体的な要望

- 「深谷通信所跡地利用基本計画」で定められた公園、公園型墓園、道路について着実に整備計画を進めてほしい。
- 都市計画決定や今後の整備に向けた詳細なスケジュールを地域に示して欲しい。特に地域の意見を出せるタイミングや、各局事業の具体的な整備の時期を明確にしてほしい。
- 都市計画決定にあたっては、上下水道等地下インフラの現況を踏まえて、各施設の基本計画を検討していってほしい。
- 当該地には上水道が通っていないため、災害時に避難者のための最低限の飲料水の確保をお願いしたい。

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

- 地元の意見を反映した跡地利用及び暫定利用の実現に向けて、調整を進めている。
- 泉区運営方針：目標達成に向けた取組・施策「1 魅力ある泉区づくり」
- 都市計画マスターplan泉区プラン：「旧深谷通信所は、全市的・広域的な課題への対応を考慮しながら、緑豊かな公園を中心的な施設とし、自然、スポーツ・健康、防災、文化の要素を備えた整備を検討します。」
- 地域の要望を受けて、災害時にも利用できる公共トイレの整備を実施（R2）

## ◇提案内容・概算額等

- 【政策局】 全体調整費・維持管理費等  
 【健康福祉局】 墓園計画（環境影響評価、都市計画手続き等）  
 【環境創造局】 公園計画（環境影響評価、都市計画手続き等）  
 【道路局】 外周道路及び、外周道路と環状3号線、環状4号線との連絡道路の検討  
 【総務局】 災害の規模や種類等、状況に応じた飲料水供給に向けた方向性の確認、関連局調整  
 【水道局】 災害の規模や種類等、状況に応じた飲料水供給に向けた検討

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

所管局課	政策局基地対策課、健康福祉局環境施設課、環境創造局公園緑地整備課、道路局企画課、総務局地域防災課、水道局総務課
------	---

◆局回答内容

政策局		基地対策課	
担当者名	小金井、平川	TEL	671-4002

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容 跡地利用全体の調整に係る検討費、暫定利用（維持管理費）	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

健康福祉局		環境施設課	
担当者名	吉田・吉谷・小泉	TEL	671-4387

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容 環境影響評価手続等、事業の実施に向けた調整を進めます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

環境創造局		公園緑地整備課	
担当者名	岸、佐藤	TEL	671-4615

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容 環境影響評価手続等、事業の実施に向けた調整を進めます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

道路局		企画課	
担当者名	周治、植月、原	TEL	671-2777

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容  跡地利用基本計画の着実な推進につきましては、施設全体の計画を踏まえて道路計画を検討する必要があることから、関係局と連携して進めます。環状3号線は、本市の道路ネットワークの骨格をなす幹線道路であるとともに、跡地利用計画を進める上でも重要な道路であることから、事業中の国道1号に接続する区間の整備状況を踏まえつつ、事業化に向けて取り組んでいきます。令和3年度は、引き続き環状3号線の立場駅付近から戸塚区界付近まで、設計等を進めていきます。（企画課、建設課）	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

総務局		地域防災課	
担当者名	平田	TEL	671-2011

対応の有無	対応しない	
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方  一時的な避難場所のため、原則として広域避難所では、飲料水の提供は行っていません。 ◇対応する場合の課題	

水道局		総務課	
担当者名	佐藤	TEL	671-3106

対応の有無	対応しない	
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方  給水施設の整備は、深谷通信所跡地利用基本計画を具体化する中で、事業所管局と協力して検討することとなります。 なお、災害時には、泉区災害対策本部からの給水車派遣要請に基づき、可能な範囲で当該地域へ給水車の派遣を行います。 ◇対応する場合の課題	

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	財政局	泉区	区政推進課
		担当者名	稻垣、石井 TEL 800-2331
共通区			

提案種別	継続年数	新規
制度関連		
番号	項目	
4 緑園西小学校後利用検討の推進		

## ◇地域の課題、基礎データ等

緑園西小学校は、緑園東小学校との統合による緑園義務教育学校の開校に伴い、令和4年3月末に閉校となります。

緑園西小学校の周辺は、区内でも有数の良好な住宅地であることや、地域活動が積極的で地域やまちづくりに対する意識が高い地域であること等から、後利用への関心も非常に高い状況です。

そのため、検討の進め方に対する関心も高く、全市的な考えに基づいた後利用検討をスケジュール感を持って行うことが求められています。

これらのことから、「用途廃止施設後利用ガイドライン」に定められた府内の役割分担を踏まえ、各々がその役割を果たすとともに、総合調整については、財政局がリーダーシップを発揮する必要があります。また、財産所管課である教育委員会においても、検討開始のための各種手続きを早急に行う必要があるとともに、財産所管課として、検討過程の中でも、積極的に役割を果たす必要があります。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等     2 市民からの提案等     3 地区担当制     4 地域懇談会等  
 5 区民アンケート     6 区民要望     7 関係団体からの要望  
 8 その他 ( )

## ◇区民からの具体的な要望

## ■意見交換会（R元、H30）

- ・実現可能なものを示してもらい、時期ごとの到達点を見定めて、スケジュールを考えて議論する必要がある。
- ・行政側から時期と到達点のスケジュールを示してほしい。
- ・行政内部の意思決定、区役所の権限、財産所管である教育委員会、資産貸付や処分の所管である財政局との役割分担についても知りたい。

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

地域意見の収集（地域との意見交換会等）

## ◇提案内容・概算額等

財政局がリーダーシップを発揮して後利用検討推進のための総合調整を行うこと

## ◇参考：区執行体制上の課題

## ◇所管局

所管局課	財政局資産経営課
------	----------

## ◆局回答内容

財政局	資産経営課		
担当者名	小林、小高	TEL	671-2273

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容	
	後利用検討は、関係区局がそれぞれの役割を担い、区局連携のもと検討を進めていく必要があります。財政局としては、プロジェクト事務局や総合調整等の役割を担っていきます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	都市整備局
------	-------

泉区	区政推進課	
担当者名	稻垣、荒俣	TEL 800-2332
共通区		

継続年数	7年以上
------	------

提案種別
予算関連

番号	項目
5	泉ゆめが丘土地区画整理事業の推進

## ◇地域の課題、基礎データ等

市営地下鉄・下飯田駅及び相鉄・ゆめが丘駅周辺は、平成11年の2駅開業以降、平成18年の環状4号線開通などのインフラ整備が進んでいるが、その利便性を十分に生かした土地利用がされていない。

平成26年6月に泉ゆめが丘地区的都市計画を決定し、同年8月に泉ゆめが丘土地区画整理事業組合を設立している。組合施行による土地区画整理事業も進んでおり、平成28年には地区計画素案を決定して新しいまちの姿が具体化されてきている。平成30年7月には、仮換地指定がされている。

今後、個々の地権者の意向を踏まえて、集合住宅、大規模商業施設などを集積した魅力的なまちづくりが望まれている。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- |              |              |               |            |
|--------------|--------------|---------------|------------|
| ■ 1 日常の窓口対応等 | □ 2 市民からの提案等 | □ 3 地区担当制     | ■ 4 地域懇談会等 |
| □ 5 区民アンケート  | □ 6 区民要望     | □ 7 関係団体からの要望 | )          |
| □ 8 その他( )   |              |               |            |

## ◇区民からの具体的な要望

大型商業施設など利便性の高い施設が立地し、若い世代をはじめとした新たな住民が居住することで、地域が活性化することを期待している。

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

平成28年度に改定した「横浜市都市計画マスターplan泉区プラン」において、「泉ゆめが丘地区は、土地区画整理事業による都市基盤の整備とともに、集合住宅、大規模商業施設などの立地を図り、計画的な市街地の形成を図ります。」としており、泉区の拠点形成における重要な事業と位置づけている。

## ◇提案内容・概算額等

- ・土地区画整理事業への区画整理事業費の補助に要する費用
- ・まちづくりに向けた組合との調整

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

所管局課	都市整備局市街地整備推進課
------	---------------

## ◆局回答内容

都市整備局	市街地整備推進課	
担当者名	内山、矢澤	TEL 671-2678

対応の有無	対応する	
◇対応の内容		
土地区画整理事業の推進をするための事業費の補助に要する費用を予算化します。		
◇課題に対する局の考え方		
◇対応する場合の課題		

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局	泉区	地域振興課
		担当者名	山口、伊藤

共通区	継続年数	新規
-----	------	----

提案種別	項目
予算関連	

番号	項目
6	立場地区センター駐車場機能の確保に向けた泉区休日急患診療所跡地の活用

## ◇地域の課題、基礎データ等

1 立場地区センターは、地区センターに隣接する泉区休日急患診療所と覚書を締結し、利用者駐車場を共用しています。当該駐車場は泉区所管用地と医療局所管用地に跨って設置されていますが、令和2年度中に休日急患診療所の移転が予定されています。そこで、休日急患診療所の移転後も地区センターの駐車場機能を維持するため、医療局用地の所管替え等を伴う駐車場の再整備を行う必要があります。

2 なお、地区センター駐車場については、横浜市地区センター条例上必須の機能として位置付けられていませんが、市全体と比較して泉区民の自家用乗用車保有率が高いことや立場地区センターにおける実際の利用者ニーズが高いこと、区内・近隣区の他地区センターも駐車場機能を有していることなど、地域特性を踏まえて必要な機能であると考えます。

## 【基礎データ】

(1) 1世帯あたりの自家用乗用車保有率：泉区66.3%、横浜市全体53.76%

※出典：横浜市人口ニュース No.1125（令和2年5月1日現在）、（一社）日本自動車販売協会連合会神奈川県支部統計データ（平成31年3月末時点）

(2) 立場地区センター駐車場利用状況（令和元年7月～令和2年2月）

1日あたりの平均利用台数：11.2台

※立場地区センター駐車台数：20台（日・祝日10台、夜間(18～21時) 3台）

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等     2 市民からの提案等     3 地区担当制     4 地域懇談会等  
 5 区民アンケート     6 区民要望     7 関係団体からの要望  
 8 その他（駐車場ニーズ把握のため、地区センター利用者に対して、入館時に「駐車場利用状況記入票」への記入を依頼（任意））

## ◇区民からの具体的な要望

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

## 1 令和元年度

(1) 休日急患診療所跡地の活用方針について、所管課及び関係課と協議。

## 2 令和2年度

(1) 休日急患診療所跡地の活用方針について、財政局資産経営課の土地利用照会に対して回答。

(2) 医療局用地の所管替えを前提とする駐車場レイアウトの検討について、個性ある区づくり推進費で調査委託を実施します。

(3) 駐車場の一部を成す人工地盤について、劣化調査を実施予定

## ◇提案内容・概算額等

1 提案内容  
関係課と連携し、地区センター駐車場機能を維持します。

2 概算額  
令和3年度予算については、建築局施設整備課に下調提出を依頼しています。

3 想定事業スケジュール  
令和2年度 8月～ 駐車場機能確保に向けた所管替えレイアウト案作成委託を実施  
※個性ある区づくり推進費で執行予定人工地盤の劣化調査委託を実施  
令和3年度 9月～ 令和3年度予算要求（現況測量）  
4月～ 現況測量の実施  
9月～ 令和4年度予算要求（詳細設計）  
令和4年度 4月～ 詳細設計の実施  
9月～ 令和5年度予算要求（所管替え、工事等）  
令和5年度 4月～ 所管替え、工事等の実施（事業完了）

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

所管局課	市民局地域施設課
------	----------

## ◆局回答内容

市民局	地域施設課
担当者名	寺林

対応の有無	対応する	
対応する場合	◆対応の内容 必要性は理解しますので、予算計上をし対応します。	
対応しない場合	◆課題に対する局の考え方 ◆対応する場合の課題	

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局
------	-----

泉区	土木事務所	
担当者名	福島	TEL 800-2534
共通区		

継続年数	2年
------	----

提案種別	
予算関連	
番号 項 目	
7 都市計画道路整備の促進	

◇地域の課題、基礎データ等
<p>●権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県道瀬谷柏尾の岡津地区は、慢性的な渋滞が発生している。</li> <li>・県道瀬谷柏尾に並行する部分は、用地買収済の区間が存在することから、区民からも早期の整備要望を要求されている。</li> </ul>

◇地域ニーズ等の収集手段
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他（ ） )

◇区民からの具体的な要望
<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地所得が完了している部分については、早期整備を進めてほしい。</li> <li>・工事を進めるために必要な用地整備を進めてほしい。</li> </ul>

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・区運営方針に道路整備の促進が位置付けられている。</li> </ul>

◇提案内容・概算額等
<p>設計費等 30,000千円</p>

◇参考：区執行体制上の課題
現行の体制で対応
◇所管局

所管局課	道路局建設課
------	--------

## ◆局回答内容

道路局	建設課	
担当者名	菊池	TEL 671-3635

対応の有無	対応する	
◇対応の内容		
権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）について、早期に整備できるよう設計、測量及び用地取得を進めます。		
◇課題に対する局の考え方		
◇対応する場合の課題		

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局
------	-----

泉区	土木事務所		
担当者名	増子	TEL	800-2536
共通区			

継続年数	7年以上
------	------

提案種別
予算関連

番号	項目
8	河川改修事業の促進

## ◇地域の課題、基礎データ等

近年、記録的な豪雨や大型台風など激甚化する自然災害が発生しているため、泉区内の主要河川について河川改修事業を促進し、未整備区間の早期完成が必要となっている。

## ●阿久和川河川改修

- ・堂山橋から上流は未改修であり、沿川では度々浸水被害が発生している。平成26年10月の台風18号では床上浸水被害が発生した。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- |              |              |               |            |
|--------------|--------------|---------------|------------|
| ■ 1 日常の窓口対応等 | □ 2 市民からの提案等 | □ 3 地区担当制     | ■ 4 地域懇談会等 |
| □ 5 区民アンケート  | ■ 6 区民要望     | ■ 7 関係団体からの要望 | )          |
| □ 8 その他 (    |              |               |            |

## ◇区民からの具体的な要望

- ・河川改修を早期に完成させ、浸水被害の低減に努め安全安心な街づくりを進めてほしい。

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

- ・区運営方針に河川改修の推進が位置づけられている。
- ・未改修区間では、旧川の護岸が崩れ、大型土のう積みや、ふとんかご設置などの応急措置を行っている。
- ・用地買収困難箇所については、河川事業課と協力し地権者対応を継続して行っている。

## ◇提案内容・概算額等

道路局： 都市基盤河川改修事業費 160,000千円

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

所管局課	道路局河川事業課
------	----------

## ◆局回答内容

道路局	河川事業課		
担当者名	中島	TEL	671-3982

対応の有無	対応する	
◇対応の内容		
執行段階において予算の範囲内で事業の優先順位等を考慮し、実施する予定です。		
◇課題に対する局の考え方		
◇対応する場合の課題		

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	環境創造局
------	-------

泉区	土木事務所		
担当者名	増子	TEL	800-2536
共通区			

継続年数	7年以上
------	------

提案種別
予算関連

番号	項目
9	浸水対策に係る雨水幹線等の整備の促進

## ◇地域の課題、基礎データ等

- ・泉区内では、大雨時の浸水対策が、大きな課題となっている。
- ・平成16年および17年の大型台風による浸水被害以降、各種の整備を進めてきたが、平成26年10月の台風18号では、狭いことや線形が悪いこと、住宅地に密接しているなどの理由で水路の整備が困難となっている箇所において、浸水被害が多発した。
- ・このため、区民から早急かつ抜本的な浸水対策が求められている。
- ・子易・中和田・中和泉地区ほかにおいて、平成28年度に基本設計、平成29年度に地質調査や関係機関調整、平成30年度より一部地区から対策工事を実施しています。

## ◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等     2 市民からの提案等     3 地区担当制     4 地域懇談会等  
 5 区民アンケート     6 区民要望     7 関係団体からの要望  
 8 その他 ( )

## ◇区民からの具体的な要望

浸水対策を早急に実施してほしい。（子易・中和田・中和泉地区ほか）

## ◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

環境創造局と協力し、雨水管の整備及び既存水路や道路排水の改良を行ってきた。

## ◇提案内容・概算額等

環境創造局： 設計委託費・工事費等 80,000千円

## ◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

## ◇所管局

所管局課	環境創造局管路整備課
------	------------

## ◆局回答内容

環境創造局	管路整備課		
担当者名	高橋浩二	TEL	671-2861

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容 雨水管整備に向けて設計作業中	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局
------	-----

泉区	土木事務所		
担当者名	増子	TEL	800-2536
共通区			

提案種別	新規
予算関連	
番号	項目
10	旧河川の跡地利用についての方針決定と活用策の検討
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>和泉川改修に伴い、旧河道部が放置され、周辺土地利用への影響や管理上の課題がある。 泉区における具体的な活用策の検討をしなければならない状況にある。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他（ ） )	
◇区民からの具体的な要望	
旧河川用地の管理を適正に行い、防犯、防災に努めてほしい。	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
旧河川用地の草刈り等の要望を受け、局への連絡を行っている。	
◇提案内容・概算額等	
<p>泉区における具体的な活用策の検討 (道路局河川企画課) 道路局： 河川整備費 3,000千円</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	道路局河川企画課

## ◆局回答内容

道路局	河川企画課		
担当者名	蒲谷	TEL	671-4215

対応の有無	対応しない	
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方  旧河川の活用については、地域ニーズ等を把握したうえでの検討が必要であると考えます。 ◇対応する場合の課題  区と地域の協働による活用策の検討が必要であると考えます。	

## 令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局
------	-----

泉区	泉土木事務所		
担当者名	四野宮	TEL	800-2532
共通区			

継続年数	2年
------	----

提案種別	
予算関連	
番号	項 目
11 泉土木事務所倉庫の修繕	

◇地域の課題、基礎データ等
資機材・文書等の保管に使用している倉庫建物について、施工事後30年以上が経過し、倉庫内が浸水するような雨漏りが発生し、大規模な改修が必要な状況にある。 当該倉庫は、水防倉庫を兼ねており、災害発生時等に使用する資機材及び区民への配布するための土のうなどの物品を保管している。雨漏りに起因する腐食や劣化が懸念され、緊急時の対応に支障をきたす恐れがある。 また、シャッター開閉の不具合や故障が発生しており、盗難など防犯・管理上の問題がある。
◇地域ニーズ等の収集手段
■ 1 日常の窓口対応等    □ 2 市民からの提案等    □ 3 地区担当制    □ 4 地域懇談会等 □ 5 区民アンケート    □ 6 区民要望    □ 7 関係団体からの要望 □ 8 その他 ( )

◇区民からの具体的な要望
重機を格納している区画のシャッターが故障しており、常時開であることから盗難の恐れがあるとの指摘を関係事業者や区民から受けている。
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

信頼される身近な区役所づくりを施策の一つとして取り組んでおり、区庁舎の環境整備を通じて、区民が親しみやすい区役所づくりを進めています。具体的には、盗難防止などのセキュリティーの観点での対応、災害の未然防止や発生時に迅速な対応が求められており、資機材等を良好な状態に保つ必要があります。
--

◇提案内容・概算額等
雨漏り部分及びシャッターの修繕 ( 千円)
◇参考：区執行体制上の課題
現行の体制で対応
◇所管局

所管局課	市民局地域施設課
------	----------

## ◆局回答内容

市民局	地域施設課		
担当者名	寺林	TEL	671-2086

対応の有無	対応しない	
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方  雨漏りは長寿命化予算の対象工事になりましたが、来年度施工にはなりませんでした。数年のうちには施工される見込みです。シャッターは個性ある区づくり推進費での対応をお願い致します。 ◇対応する場合の課題	